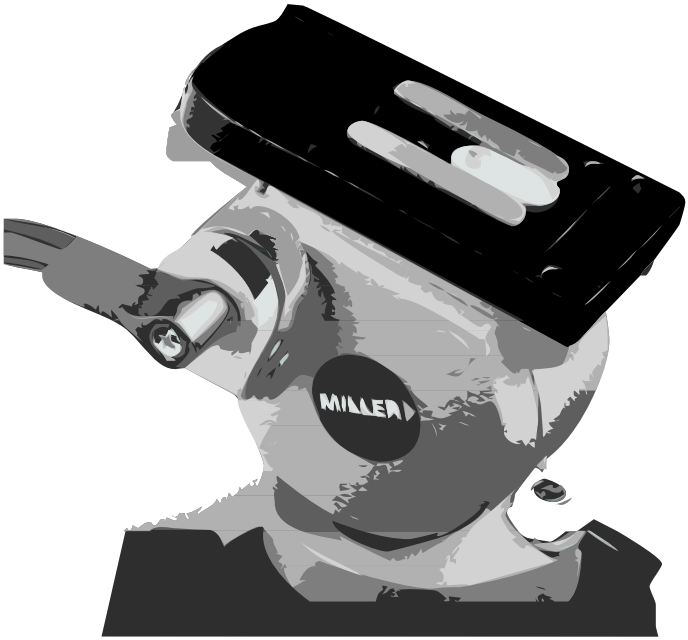
MILLER

DS Series

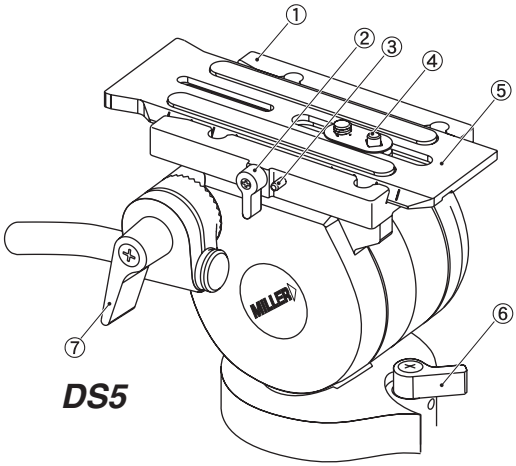
MILLER DSフルーイドヘッドシリーズ



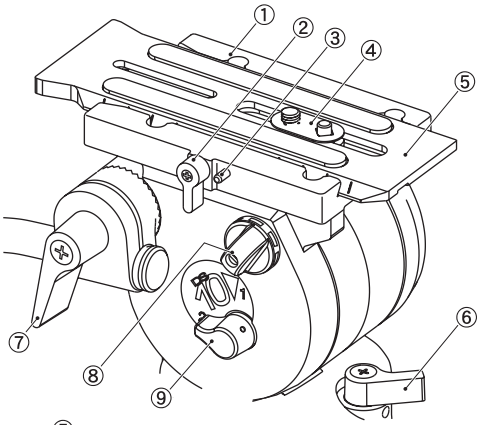
取扱説明書

Operator's Manual

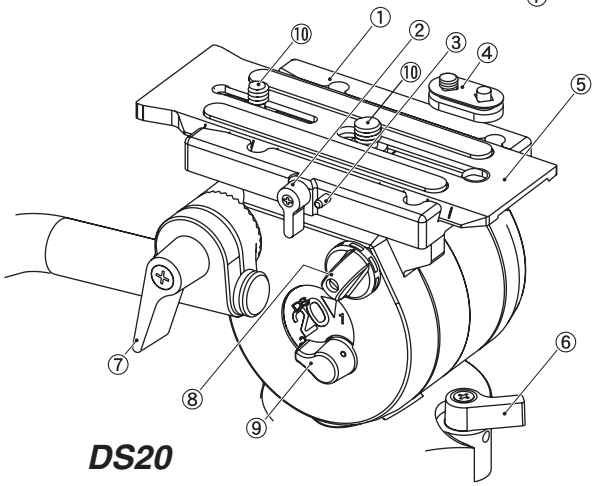
▷各部の名称



DS5

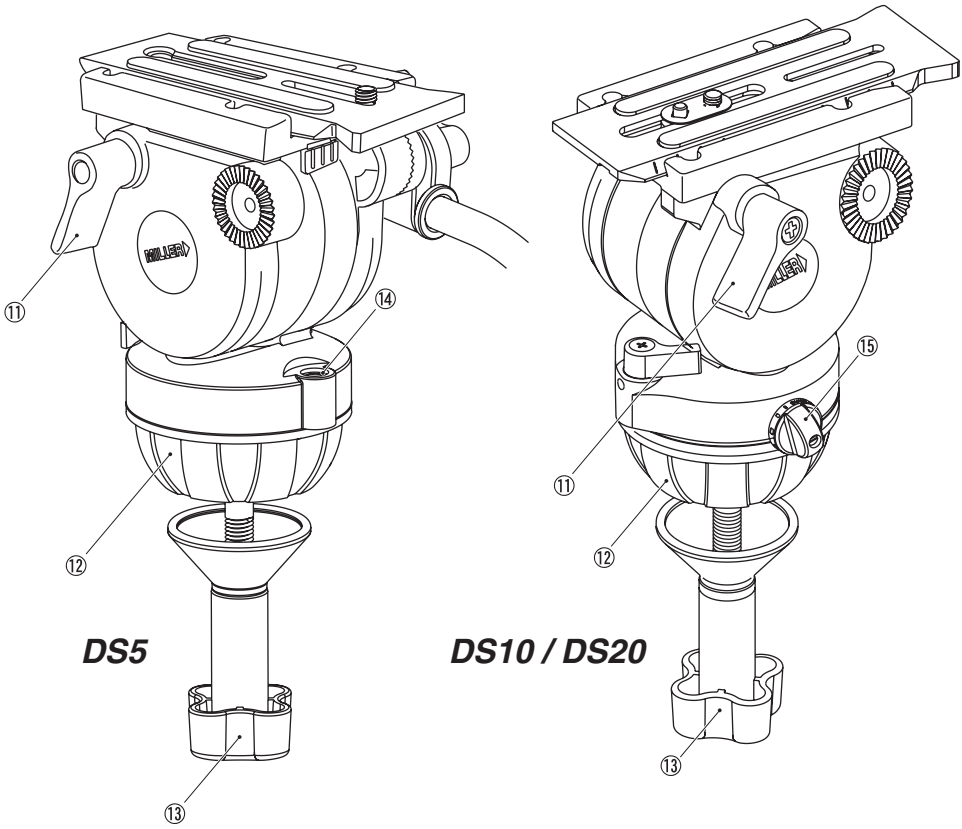


DS10



DS20

▷各部の名称



①プラットフォーム
②スライド・ロック
③セーフティタブ
④1/4 インチネジ／ピン・アダプタ
⑤スライド式カメラプレート
⑥パン・ロック
⑦パン・ハンドル・クランプ
⑧ティルト・ドラッグ
（DS10/20のみ）
⑨カウンターバランス
設定ノブ（DS10/20のみ）
⑩カメラ用ネジ
（DS20のみ）
⑪ティルト・ロック
⑫75mmボール
⑬クランプ・ナット
⑭バブル水準器
⑮パンドラッグ
（DS10/20のみ）

▷はじめに

本製品を操作する前に、この取扱説明書を必ずお読みください。
最初から最後まできちんとお読みにならない場合、プロ用機材であるヘッドを安全に操作できない可能性がありますので、ご注意ください。

ミラー フルーイド・ヘッド（油圧式雲台）

「ミラーDSフルーイド・ヘッド」をお買い上げいただき、ありがとうございます。DS5/DS10/DS20ヘッド（雲台）は75mm ボール・レベリングを採用したプロ仕様です。
過酷な撮影条件の下で操作を続けても耐えられる設計になっています。

付属のパンハンドル

お買い上げ時には、フルーイド・ヘッド（油圧式雲台）にクランプ付きパン・ハンドルが 1つ装備されていて、左右どちらにも取付けが可能です。また、別売のクランプ付きパン・ハンドル（コードNo.35353）を取り付けることにより、デュアル・パン・ハンドル操作も可能になります。

▷仕様

		DS 5	DS 10	DS 20
重量		1.6 kg	1. 7 kg	1. 75 kg
最大負荷荷重		2.5 kg	5 kg	10 kg
マウント		75mm ボール・レベリング		
パン/ティルト・ドラッグ		フルーイド・ドラッグ・システム		
ティルト・レンジ		+ 90°／ - 70° ティルト		
カメラプレート		スライドプレート式、迅速着脱カメラプレート		
カメラ設置器具		1/ 4" ネジ／ピンアダプタ		1/ 4" ネジ／ピンアダプタ 1/ 4" ネジ 3/ 8" ネジ
カウンターバランス	方式	直径12mm 垂直・水平調節	半固定式（2段）	
	設定 1力量		0 - 2. 5 kg	2. 5 - 5 kg
	設定 2力量	0 - 2.5 kg	2. 5 - 5 kg	5 - 10 kg
パン・ハンドル		直径16mm 垂直・水平調節		
可動温度範囲		- 40° + 65℃		

▷操作説明

1. ヘッドの設置と水平出し

1.1クランプ・ナットを外します（P2-3参照）。

1.2 DSフルーイド・ ヘッド（雲台） を三脚のボール部（75mm）に乗せ、はずしたクランプ・ナットをボール部の下から取付けます。クランプ・ ナットはまだ締め付けないでください。

1.3 バブル水準器のバブルが真中に来るように、フルーイド・ヘッド（雲台）を水平にし、クランプ・ナットを締め付けてください。

1.4 注意：ヘッド（雲台）に設置したカメラで水平を調整する場合、クランプ・ナットをゆるめる前に、必ずカメラがしっかりと固定されていることを確認してください。

2. カメラの設置

カメラを上手く制御するためには、 カメラの重心をヘッドの中心軸に合わせ、 カメラの負荷荷重に対応する適切なバランス位置を選ぶ必要があります。
DS5 と DS10 にはスライド式カメラプレートと着脱可能なスライド式の 1/4 インチネジ／ピン・アダプタが付属しています。 DS20 にもスライド式カメラプレートが装着しますが、1/4 インチネジ／ピン・アダプタ以外に、3/8 インチネジおよび 1/4 インチネジが付属します（P2-3 参照）。 3/8 インチネジおよび 1/4 インチネジを使用して、Sony VCT-14 や Panasonic SHAN-TM 700 などの「三脚ベースプレート」 を装着することができます。

2.1 パン・ロックとティルト・ロックを閉めます （両方のレバーを時計回りに止まるまで回してください）。

2.2 スライド・ロックを解除し、セーフティ・タブを押して、カメラプレートを後方へスライドさせ、プラットフォームから取り外してください。

2.3 必要なアクセサリーを付けた状態で、 カメラの重心を決定してください （例えば、机の上に棒などを置き、その上にカメラを乗せてバランスが取れる重心点を見つけます）。

2.4 カメラを直接取付ける場合、1/4 インチネジ／ピン・アダプタを使って、 カメラプレートをカメラに直接取り付けます。 カメラプレートに「三脚ベースプレート」 を取り付ける場合、 3/8 インチネジおよび 1/4 インチネジを 「三脚ベースプレート」 上に選定した重心位置へ取り付けます。 カメラとフルーイド・ ヘッド （雲台） がずれて動くことがないよう、 二つのネジは均等に、できるだけ離してしっかりと締め付ける必要があります。

2.5 フルーイド・ヘッド（雲台）への取付けは、カメラプレートをプラットフォームへスライドさせ、抜け止め防止装置を越えて、フルーイド・ ヘッド （雲台） にカメラを取り付けます。

三脚ベースプレートを取付ける場合、 カメラプレートをプラットフォームにスライドさせ、抜け止め防止装置を越えて、 カメラプレートを取り付けます。その後、ご使用のカメラの取扱説明書に従い、 カメラを 「三脚ベースプレート」 へ取り付けます。

▷カメラバランスの設定（DS10/20 のみ）

カメラバランスの設定

A.カメラを握りながら、ティルト・ロックを解除します。
B.カウンターバランス設定ノブを 1 にセットします。
C.カメラとフルーイド・ヘッド（雲台）を同時に支えながら、カメラを徐々に前方（あるいは後方）へスライドさせ、前方または後方へ均等にはずみをつけて傾けます。
D.スライド・ロックを閉めてください。

ご注意 フルーイド・ヘッド（雲台）に関して、カメラの位置はレンズやバッテリーなどの形状やサイズによって決まります。

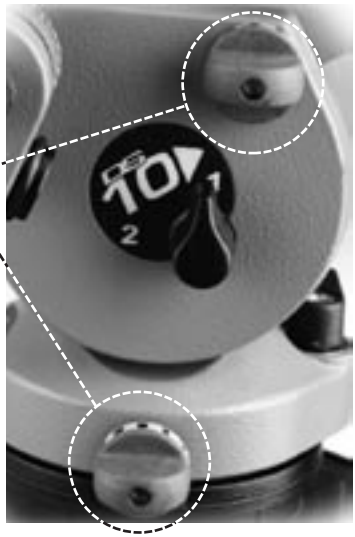
カウンターバランス（CB）

手を離したときに、カメラが置かれた位置に留まっている（あるいはわずかに跳ね返る）場合、カウンターバランス設定は 1 になります。
手を離したときに、カメラが前方または後方へティルトする場合、設定 2 を選びます。その場合、ヘッドをカウンターバランス・スプリングと連動するように水平位置で傾けるようにしてください。カメラを前後に傾けて、カメラが置かれた位置に留まっている（あるいはわずかに跳ね返る）ことを確かめてください。

ご注意 DS10 はカウンターバランス設定 2 で最大約 5kg までバランスします（カメラの重心までの高さと負荷荷重によって決まります）。DS20 の場合は、カウンターバランス設定 2 で最大約 10kg までバランスします。カメラが満足いくようにバランスしたら、カメラから手を離す前に、パン・ロックとティルト・ロックを閉めてください。

▷ドラッグ量のコントロール（DS10/20 のみ）

DS10（DS20）フルーイド・ヘッドには、ティルトとパンのドラッグ量を制御する機能が搭載されています（右図）。ドラッグ量を増やすためには、時計回りにノブを動かし、ドラッグ量を減らすには、反時計回りにノブを回します。



ご注意

フルーイドのドラッグコントロールはほとんどの操作条件に合うよう、あらかじめセットされています。ドラッグ量の調節は、微調整が必要な場合のみ、ご使用ください。

▷フルーイド・ヘッド（雲台）のお手入れ

警告

※フルーイド・ヘッド（雲台）を液体には浸けないでください。
※堅いブラシや研磨剤、溶剤を使用しないでください。

ミラー・フルーイド・ヘッド（雲台）は、過酷な撮影条件の下でも、長時間、問題なく操作できるよう、保護塗装を採用、防塵・防湿にシール構造を備え、防食剤入り部品を使用しています。末永くフルーイド・ヘッド（雲台）の最適な性能を維持するためには、定期的なお手入れが必要です。

フルーイド・ヘッド（雲台）を厳しい（砂、泥、塩水などを浴びるような）環境下で使用した場合、なるべく早く、湿らせたやわらかい布で拭き取ってください。すき間を掃除する場合、やわらかいブラシをご使用ください。カメラプレートは外して掃除してください。

保管

※長期に保管する場合、フルーイド・ヘッドを綺麗にし、直射日光を避け、安全で乾燥した場所で保管してください。

※フルーイド・ヘッドは水平か垂直に立てた状態で保管してください。長期間、極端に前方あるいは後方へティルトした状態にしておくことは避けてください。

メンテナンス

ミラー・フルーイド・ヘッドは手入れ以外にメンテナンスは特に必要ありませんが、ミラー社認定の修理店で定期的なメンテナンスを受けることをお勧めいたします。

MILLER 日本総代理店

KOMAMURA CORPORATION

株式会社駒村商会
プロフェッショナル・イメージンググループ
〒 103-0013
東京都中央区日本橋人形町 3-2-4 駒村ビル
TEL 03-3639-3351 FAX 03-3808-0116

www.komamura.co.jp

● "MILLER" " ミラー " はオーストラリア・ミラー社の登録商標です。
●この取扱説明書に記載の製品に関する外観・仕様は予告無しに変更する場合があります。